

平成19年点検 重点調査事項

重点点検分野名:都市における良好な大気環境の確保に関する取組

重点調査事項	環境的に持続可能な交通システム実現のための取組
調査内容項目	都市における大気汚染及び交通騒音について、環境基準の達成を確実なものとするとともに、地球温暖化の防止にも寄与することを併せて目指す観点から、以下の事項について調査。 a) 交通流円滑化のための施策の現状と公共交通利用促進のための経済的手法を含めた具体的実現手法の課題 b) 物流のグリーン化を推進するための関連施策の現状と課題 (以上、関係府省すべて)
関係府省	環境省、国土交通省、警察庁
ヒアリング府省	環境省、国土交通省、警察庁

重点調査事項	ヒートアイランド対策のための取組
調査内容項目	都市の熱環境(ヒートアイランド現象)の改善を効果的に推進する観点から、以下の事項について調査。 a) 地表面被覆の改善(緑化推進、緑地保全、屋上・壁面緑化等) (環境省、国土交通省) b) 都市形態の改善(都市計画制度の活用の推進、地域冷暖房施設の普及促進等) (環境省、国土交通省、経済産業省)
関係府省	環境省、国土交通省、経済産業省
ヒアリング府省	環境省、国土交通省

平成19年点検 重点調査事項

重点点検分野名: 環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組

重点調査事項	流域における水循環改善のための取組
調査内容項目	<p>流域全体を捉えて、いわば「流れの視点」から環境保全上健全な水循環の構築に向けた取組を推進する観点から、以下の事項について調査。</p> <p>a) 森林の水源涵養等を目的とする山間部での取組の状況 〔環境省、国交省、農水省〕</p> <p>b) 川の流れの保全・回復や貯留浸透・涵養能力の保全・向上等を目的とする農村部及び都市郊外部での取組の状況 〔環境省、国交省、農水省〕</p> <p>c) 河川流量の低下、親水性の低下、ヒートアイランド問題等への対策を中心とする都市部での取組の状況〔環境省、国交省〕</p> <p>d) 住民参加の状況〔環境省、国交省〕</p> <p>e) 事業場における排水の水質管理体制強化のための取組の状況 〔環境省、経産省〕</p> <p>f) モニタリングポイント体制維持・強化のための取組の状況 〔環境省、国交省〕</p>
関係府省	環境省、国土交通省、農林水産省、経済産業省
ヒアリング府省	環境省、国土交通省、農林水産省

重点調査事項	閉鎖性水域における環境改善のための取組
調査内容項目	<p>水質の改善がなかなか見られず、水域によっては水生生物等の生育・生息に障害を生じている閉鎖性水域について、流域全体を視野に入れつつ、その環境を改善する観点から、以下の事項について調査。</p> <p>a) 閉鎖性水域に流入する汚濁負荷量の削減に向けた取組(重点調査事項と重複するものを除く。)の状況〔環境省、国交省、農水省、経産省〕</p> <p>b) 閉鎖性海域における失われつつある自然海岸、干潟、藻場等の再生、底質環境の改善に向けた取組の状況〔環境省、国交省、農水省〕</p> <p>c) 湖沼における湖辺植生や水生生物の保全・回復のための取組の状況〔環境省、国交省、農水省〕</p> <p>d) 閉鎖性水域に関する調査研究の取組状況(非特定汚染源からの環境負荷に対する調査を含む)〔環境省、国交省、経産省〕</p>
関係府省	環境省、国土交通省、農林水産省、経済産業省
ヒアリング府省	環境省、国土交通省、農林水産省

平成19年点検 重点調査事項

重点点検分野名： 市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みづくり

重点調査事項	地方公共団体のグリーン購入実施状況
調査内容項目	<p>市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みを構築するに当たり、市場での調達規模が大きい地方公共団体のグリーン購入を促進する観点から、以下の事項について調査。</p> <p>a) 地方公共団体のグリーン購入を推進するための関連施策名およびその概要</p> <p>b) 関連施策の進捗状況の課題</p> <p>c) グリーン購入法を改正して、地方公共団体にもグリーン購入を義務付けた時の問題点と解決策</p> <p>(以上、環境省が調査の上とりまとめ。)</p>
関係府省	環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省
ヒアリング府省	環境省

重点調査事項	SRI等の環境投資の拡大
調査内容項目	<p>市場において環境の価値が積極的に評価される仕組みを構築するため、環境への負荷の少ない事業や、それを実施する企業への投資行動を促進するSRI等の環境投資(融資を含む)が欧米と比較して極端に少ない現状を踏まえ、以下の事項について調査。</p> <p>a) わが国におけるSRI等の環境投資が欧米比較して極端に少ないのはなぜか、公的年金基金などの機関投資家の状況を含め、どのように分析されているか</p> <p>b) SRI等の環境投資の拡大のための関連施策名およびその概要</p> <p>c) 関連施策の進捗状況と課題</p> <p>d) 責任投資原則(PRI)に従ってSRI等の環境投資を行うための機関投資家や一般国民への企業の取り組み情報の提供のありかたについてどのように考えているか</p> <p>(以上、関係府省すべて。環境省は関係府省以外の府省の協力も得ながら調査)</p>
関係府省	環境省、経済産業省
ヒアリング府省	環境省

平成19年点検 重点調査事項

重点点検分野名： 長期的な視野をもった科学技術、環境情報、政策手法等の整備

重点調査事項	環境に関する情報の整備及び提供についての取組状況
調査内容項目	<p>経済・社会までも含んだ幅広い環境情報の中から特に必要となる情報を行政施策において幅広く利用できるようにし、また、国民に分かりやすい情報を提供することにより環境保全への国民の参加を促進するため、以下の事項について調査。</p> <p>a) OECD が示している環境指標の3分類(環境への負荷、環境の状態、対策)に合致した環境情報について、関係府省の保有状況及び政府内での統合的な整理管理体制の状況如何</p> <p>b) 問題分野ごとに、環境圧力の背後にある経済活動等に関する統計情報や対応に関する統計情報を環境指標と関連させて収集する必要性があるが、現状や将来の方向性如何</p> <p>c) 上記3分類の統計情報を環境問題ごとに集約し、国民に分りやすい形で公表しているかどうか、現状と課題如何 〔総務省以外の府省については、環境省が調査の上とりまとめ。 総務省からは統計制度を所管する立場から回答〕</p>
関係府省	環境省、内閣府、経済産業省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、財務省、金融庁、総務省、文部科学省、外務省
ヒアリング府省	環境省、総務省

重点調査事項	戦略的環境アセスメントの取組状況
調査内容項目	<p>上位計画や政策の決定における環境配慮のための仕組みである戦略的環境アセスメントについては、以下の事項について調査。</p> <p>a) 個別の事業の計画、実施に枠組みを与えることになる計画や政策の策定や実施における環境配慮の現状と課題如何</p> <p>b) 共通のガイドラインの策定等我が国における検討・実施経緯と今後の実施に向けた課題と対応の整理如何 〔以上、関係府省すべて〕</p>
関係府省	環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、防衛省
ヒアリング府省	環境省、経済産業省、国土交通省、農林水産省、厚生労働省、防衛省

平成19年点検 重点調査事項

重点点検分野名： 国際的枠組みやルールの形成等の国際的取組の推進

重点調査事項	国際的な経済連携・地域統合と環境の融合
調査内容項目	<p>「地球環境の保全と持続可能な開発を考えた環境管理の有効な仕組みを東アジア地域を中心に普及」させるという観点から、特に東アジア地域において、経済連携・地域統合が進む中で環境が共通の価値としてこれらの枠組みに組み込まれているかを検証</p> <p>具体的には、以下の事項について調査</p> <ul style="list-style-type: none"> a) FTA/EPA を含む東アジア地域の貿易・投資の自由化の推進状況、この過程における環境分野の配慮の状況 b) 東アジア地域の貿易と環境に関する連携枠組の検討状況 c) 環境配慮の内在化のための課題と今後の方向 <p>(以上、関係府省すべて)</p>
関係府省	環境省、外務省、経済産業省、農林水産省
ヒアリング府省	環境省、外務省、経済産業省

重点調査事項	NGO / NPO 等が東アジア地域等の環境管理能力の向上に果たしている役割
調査内容項目	<p>「地球環境の保全と持続可能な開発を考えた環境管理の有効な仕組みを東アジア地域を中心に普及」させる担い手となる、多様な主体による取組を促進する観点から、NGO/NPO 等の役割に関し以下の事項について調査。</p> <ul style="list-style-type: none"> a) 東アジア地域を中心に活動する NGO/NPO 等の活動内容、成果 b) 政府や国際機関などによる取組との関係 c) NGO/NPO 等の活動が有効に機能するための課題と今後の方向 <p>(以上、関係府省すべて)</p> <p>(注) 地方ブロック別ヒアリングの際には地方公共団体、財団法人、事業者等にも上記と同様の事項を聴取する。</p>
関係府省	環境省、外務省
ヒアリング府省	環境省